

高松

ののうちの まこと VOL 21

後援会だより—October

発行日:2016年10月30日

発行: ののうち誠後援会
〒699-0108 松江市東出雲町出雲郷1670
電話・FAX 0852-52-3117
Eメール nonouchi@mable.ne.jp
ブログで日々の活動を紹介しています。フェイスブックもやっています。
<http://www.mable.ne.jp/~nonouchi/>

市町合併から5年目の課題

東出雲町が松江市と合併してから8月で5年が経過しました。東出雲地域における地方税の不均一課税が終わり、来年4月から松江市と同じ制度になります。

関係するのは、都市計画税と軽自動車税、法人市民税、下水道使用料です。このうち、都市計画税は、市街化区域内の土地・家屋に対して課税されるもので、都市計画事業等の財源として使われます。税率は土地・家屋の課税標準率の0.2%です。

今後支所からのお知らせなどが予定されていますので、注意して読んでいただきたいと思います。

さて、都市計画事業で行う事業は市街化区域だけではなく、実際は名前を変えて全市で実施されています。例えば下水道は、市街化区域は公共下水道事業(国土交通省事業)ですが、それ以外の地域は農業集落排水事業・漁業集落排水事業(農林水産省事業)で整備されています。公園や道路事業もかりです。

市街化区域内に土地・建物を持った市民だけが、目的税である都市計画税を払うことは不公平で不都合であると思っています。その税制度の是正が今後の課題だと認識しており、公平な税制度となるよう頑張りたいと思っています。



下水道使用料条例の一部改正などを可決

9月松江市議会

9月定例市議会は9月7日から10月3日までの27日間の会期で開会されました。今議会は、合併協定に基づき東出雲町の下水道等使用料を松江市に統一するための条例改正など条例案件5件のほか、ものづくり産業振興のための1,070

万円を含む総額3億2,000万円の一般会計補正予算、16会計の平成27年度決算、4つの意見書案など38議案を原案通り可決・認定しました。

このうち、陳情の「性的指向および性自認等による差別等の困難の解消 および支援のための法律の早期制定を国及び関係省庁に求める意見書の提出について」は採択となり、意見書を国に提出することになりました。

また、議員提出議案の「地方財政の充実・強化を求める意見書について」、「高速道路の暫定2車線区間の安全対策等の推進を求める意見書について」、「参議院選挙における合区の解消を求める意見書について」、「北朝鮮の核実験に抗議する決議について」の4件は意見書を国に提出するよう議決しました。(予算金額や提出議案の詳細は市ホームページや市報等をご覧ください)

最近の活動から

沼津市で水辺の取り組みを視察

野々内が副委員長を務める宍道湖・中海問題等対策特別委員会は8月2日から3日間、静岡県沼津市、滋賀県大津市、三重県伊勢市に行政視察に出かけました。沼津市では「かのがわ風のテラスについて」。市では中心部を流れる狩野川の水辺を整備し、市民による様々なイベントが開かれているそうです。大橋川の治水事業と水辺の活用についてのヒントが収穫でした。



沼津市のかのがわ風のテラス

道路整備の要望の会に立会いました

10月7日、上意東の林道上意東大谷線の市道昇格と危険箇所解消のための要望の会が開かれ、市の担当者と地元自治会関係者との話し合いに立ち会いました。生活道路であり八雲町への迂回路である本路線の整備に努力したいと思っています。



林道上意東大谷線で現地調査

満100歳のゲートボール会員

9月24日に「第9回わこう杯親善ゲートボール大会」が、東出雲町の錦浜ふれあい広場で開かれました。開会式では、満100歳の富士鐵男さんと東出雲町ゲートボール協会会員で満100歳の富士鐵男さんが「来年は試合に出たいと思います。」と元気にあいさつされました。元氣印の長寿にあやかりたいものです。



満100歳の富士鐵男さんと

バイオマスの研修

10月11日から2日間、林業のまち岡山県真庭市で「バイオマスツアー」によるバイオマスの研修を受けました。真庭市の集材材製造工場での木材の生産から製品化までを市内10箇所の事業所を訪ね、木に関わる利用の拡大とその可能性を学習しました。



真庭市の集材材製造工場

後援会のお知らせ

ののうち誠後援会にご加入いただき、一緒にまちづくりをしていきましょう。この度後援会だよりvol.21を発行いたしましたので、ご覧いただけますようお願い申し上げます。

◆後援会事務局◆

〒699-0108 松江市東出雲町出雲郷1670
TEL・FAX/0852-52-3117
Eメール nonouchi@mable.ne.jp
<http://www.mable.ne.jp/~nonouchi/>



ホームページを開設しています。ブログもやっています。お気軽にケイタイからご覧いただけます。

ののうち誠 プロフィール

昭和25年11月26日生まれ、65歳。
住所/松江市東出雲町出雲郷1670
電話/0852-52-3117(FAX兼用)

【学歴】

昭和44年3月/鳥根県立松江農林高等学校卒業

【職歴】

昭和44年4月~平成23年3月/東出雲町職員(企画財政課長、保健福祉課長、教育委員会教育次長、総務課長、参事)

平成25年4月/松江市議会議員選挙2期目当選、総務委員会副委員長、宍道湖・中海問題等対策特別委員会副委員長、議会広報等特別委員会委員

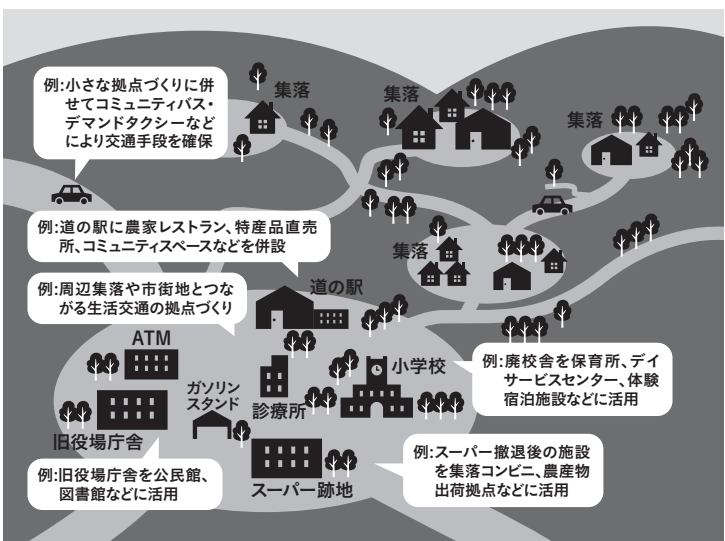
【活動歴】

出雲郷公民館主事(11年間)、出雲郷公民館運営委員、体育協会出雲郷支部事務局、消防団第三分団部長、出雲郷小学校PTA会長(3年間)、PTA連絡協議会会長、松江市農業委員 現在:体育協会出雲郷支部長、MJG鳥根硬式野球クラブ顧問、松農会東出雲支部長、農政会議東出雲支部長

一般質問

野々内は、9月定例市議会でも連続20回目の一般質問を行いました。

Q 市街化調整区域における地域拠点の整備手法について



地域拠点のイメージ



国が考える土地再生特別措置法の立地適正化計画での地域拠点は、市街化調整区域への設置は想定にないと聞きました。関連する都市計画マスタープランも策定が検討されていますが、市街化調整区域への設置手法は何があるか。そして、市街化調整区域への拠点設置の考え方を伺います。

松浦市長 市街化調整区域の中で拠点形成が可能なのかどうかについては、私も非常に疑問を持っていました。小

さな拠点は市街化調整区域中でも国土交通省からは、地域再生法による地域再生土地計画制度を活用することによって集落生活圏という拠点形成は可能であるという回答をいただいています。

市街化調整区域の中での拠点の設置については、そこはどういうまちづくりをしていくかという中身が大事ですので、中身も並行しながら考えていきたいと思っています。

Q 「舟つきの松」の公園整備について

平成21年から地域住民との話し合いで合意ができた整備計画によって事業が進められてきましたが、反対派の団体の住民訴訟によって事業が止まるという状況になりました。これに対する執行部の率直な考えを伺います。

藤原歴史まちづくり部長 執行部としては、住民訴訟の提起を受け事業の執行を中断していますが、結論が出るまで地元の要望と一緒に積み上げてきた舟つきの松公



舟つきの松があった旧野津邸(松江市南田町)

Q 地域おこし協力隊について

本市の地域おこし協力隊は設置から半年経過し活動を開始していると思いますが、地域との協働型の産業人材の育成事業の状況を伺います。そして、国が意図する地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域力の維持・強化を図ることができているのか、今後の取り組みを伺います。

矢野産業観光部長 本市の地域おこし協力隊は、地域資源活用コーディネーターの役割を担い、これまで本市地域をUターン者の視点で調べています。また、約60の市内の団体、企業に課題や取り組みたいことなどを伺い、意見交換を重ねてきました。

これらをもとに、特産品の商品開発や海外などの販路開拓、観光商品開発などさまざまなビジネスの可能性を検討しています。

また、地域社会の新たな担い手として、地域の生産者や企業の皆さんとビジネスプランをつくり、持続可能な収益事業の創造を図りたいと考えています。その結果、地

Q 介護保険の制度改正に関する対応策について

検討を行います。

政府は平成30年の介護保険制度改正で、軽度者向けサービスのうち福祉用具レンタルサービスなどを自己負担とする方向で検討中の方です。地域包括ケアシステムに逆行する検討案に対し、国に対して慎重な議論を求める働きかけをする考えがないか伺います。一方でふくらみ続ける社会保障経費の抑制のため介護保険適用から外れるサービスが出



日常生活を支える福祉用具

てくるのが考えられますが、市単独のサービス事業などで切れない対応ができるよう今から想定した検討をすべきであると思いますが考えを伺います。

井田健康福祉部長 国に対して慎重な議論を求める働きかけは、本年6月に全国市長会がおこないました介護保険制度に関する重点提言の中で要望しています。

保険適用から外れるサービスの対応については、先の市議会でも同趣旨の意見書を提出いただいております。国が責任を持って国において実施されるべきと考えています。

11月議会予定

- 11月30日(水) 本会議 (会期の決定、提案説明)
- 12月5日(月) 一般質問
- 6日(火) 一般質問
- 7日(水) 一般質問・議案質疑・委員会付託
- 8日(木) 総務委員会・予算委員会総務分科会
- 9日(金) 教育民生委員会・予算委員会教育民生分科会
- 12日(月) 経済委員会・予算委員会経済分科会
- 13日(火) 建設環境委員会・建設環境委員会・環境分科会
- 16日(金) 予算委員会 (分科会長報告・質疑・討論・採決)
- 19日(月) 本会議(委員長報告、質疑・討論・採決)、閉会